

# ルリミノキ

[木本] 《嗜好》



果実は瑠璃色。



側脈は主脈から鈍角に分岐する。

## 区別のポイント

常緑樹林の林床で見られる。葉は対生する。側脈は60～80度の角度で主脈ら分岐し、縁近くで急角度に曲がる。リュウキュウルリミノキの側脈はなだらかに湾曲する。

**形態** 常緑低木。高さ1～2m。

**分布** 本州（伊豆半島・東海地方・紀伊半島・中国地方）・四国・九州・沖縄

**名前の由来** 果実が瑠璃色のことから。

**葉** 〈全体〉長楕円形で長さ7～15cm。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉5～15mm。

〈基部〉くさび形～円形。

〈葉先〉尖る。

〈縁〉全縁。

**備考**

**出典** 3, 5, 15